

「桜満開」

鈴鹿市中部後援会
菅谷芳則



私たちが向かう「未来社会」とは

樋口 出（鈴鹿市東部後援会）

未来社会はどんな社会になるのだろうか？

たとえば資本主義社会で絵描きになろうとすれば、それはいばらの道だ。仕事をしながら絵を描いていくのはいいが、普通の労働者では絶対的に描く時間が足りない。労働しながらでは、身体がもたない。アルバイトをしながら30歳、40歳で絵描きを断念すれば年金がない。まともに食べていける仕事もなくなってしまう。身の破滅だ。それだから学校の先生（たとえば美術の）を選べば安

全かも知れない。が、それほど描く時間は確保できない。結局アーティストになるのは賭けだ。資産をもっていれば別だが。



人間は自由な時間を持つことによって、初めて人間らしく生き、自分の人間的能力を発達させることができる。その権利を社会の多数者から奪うところに、搾取社会の最大の害悪がある。

社会主義では「生産手段の社会化により、人間による人間の搾取を廃止し、すべての人間の生活を向上させ、社会から貧困をなくすとともに、労働時間の抜本的な短縮を可能にし、社会のすべての構成員の人間的発達を保障する土台をつくりだす。」具体的には、現在日本経済がおかれている条件のもとでも、おそらく週3日労働などの時間短縮が可能になるでしょう。これによってすべての人間が、自分の時間の主人公となるでしょう。

かくして、人間の前史が終わり、本史が始まる。

三重でもマーチャろう！

3月10日（火）、ジェフリーすずかにて、「最近の気候って大丈夫??気候保護のお話会」を開催しました!!
知ってました?!今、世界中で想定外の気候災害に見舞われてる国、地域がたくさんあります!
そして、そのような気候が起きてしまう原因は?! 私達の普段の小さな行動1つ1つが、その環境を作り出しています!
もう大量生産、大量消費、そんな今まで当たり前だった生活や価値観とは、さようならをする時です。
そんな話を、若き環境活動家のイケメン1人&美女2人の計3人で、お話していただきました!
気候保護マーチャって知ってます??
実は、全国で開かれています!
実際のマーチの動画を見せていただいたりして、参加された方も、思わず、老若男女問わず、ワクワクしていただけたようです!!
笑顔で楽しく、皆でワクワクしながら、そして、ほんの少し皆や地球を思いやる、そんなマーチを

みんなで地球を守ろう!!

三重でもやりたいなあ♪って思います!!
皆で、「地球を守ろう~!!」「マイバッグ、マイボトルを持とう~!!」「お肉を減らそう~!!」なんて言って、ワイワイ楽しみながらマーチしませんか??
お話会のあと、参加された方々から、もし、マーチなどをやるなら是非声掛けてください!とのお声をたくさんいただけて、とても有意義なお話会でした!!
ワクワク大事!!皆で、地球を守ろう~!!
(田中美香 30代)



「コロナ対策」と「トッフ交代」を同時に

新型コロナウイルスの情報を毎日聞きながら、心が落ち着かない日々が続いています。以前にもこんな気分になったことがあるなと思い出したのは、9年前の東日本大震災・福島原発事故のころの気分です。地震と津波の被災地には、すぐに募金や救援ボランティアに取り組みました。しかし福島原発事故には、姿の見えない放射能という恐怖に、何ができるのかも分からずただ眺めている状態でした。

「フクシマ」に匹敵する重大事態だ

いま話題の映画「フクシマ50」を観てきました。事故の当時、テレビ画像や新聞を見るだけでよく

分からなかった現地=発電所の中で起こっていたことが、リアルに再現され、緊急対策室、1・2号機中央制御室スタッフが、6日間一丸となり命をかけて、暴れようとする原子炉に立ち向かう姿が描かれていました。その勇敢な50人のスタッフを、海外のメディアが「フクシマ・フィフティ (50)」と賞賛した、というのが映画タイトルの由来



若い彼女たちから学んだ大切なこと

どのチャンネルも今、コロナコロナです。感染拡大を避けるため一律休校。だけど保育所、学童保育所はオッケー！ライブ、イベント自粛、けどパチンコはオッケー！と、やっぱり安倍政権は矛盾しまくりです。

鈴鹿市は春休み前の3日間、学校再開（給食は2日間再開）となり、少し子どもたちの気持ちの整理がつくことができたらいなと思います。

そんな中、子育て中の若いお母さんが企画してくれた、ドイツ在住の谷口たかひささんの気候変動のお話会に参加しました。

地球温暖化による、異常気象はオーストラリアの大火災を始め、全世界で起こっていますが、日本のメディアはコロナばかりで知らせません。現実をまだみんなが知らないからこそ希望だと。みんなに知ってもらうことから始まり、みんなが知れば絶対変わると、イケメン谷口さんはさわやかな笑顔で、知らせるポイントを話してくれました。

ポイントは、絶対に押し付けてはだめ。押し付けた瞬間、内容に関係なく、人は100%嫌いになるし、離れていく。人を動かすのは正しさではなく、楽しさであること。自分たちが一番楽しむのが大事、デモ（マーチ、パレード）もイベント的に楽しんでやること。人は笑顔と楽しいエネルギーに集まってくるので、楽しさがベースで、少しだけ正しさがあるぐらいがベスト。みんな楽しいから喜んで動いてくれる。



実際、みんな義務感からとかではなくて、主体的、自主的、やりたいからやる！楽しいからやる！って感じでキラキラ輝いていました。危機的状況の気候変動の話なのに、わくわくして、目からウロコな発見がいくつもありました。なるほどなあと、私は今まで想いを押し付けてなかったかと、反省をしました。彼女たちから学んで、輪を広げていこうと思っています。

5月5日（火）に滋賀県大津で環境マーチ、赤いものを身に着けての『スカーレットマーチ』に参加しよう！そして、三重県でも、みんなの力を借りて環境マーチしたいなあ☆



鈴鹿市議会議員 高橋さつき

だとのことです。

一歩まちがえたら、東京を含む東日本が壊滅するという危機を、彼らが命がけで食い止めたことは事実です。いい加減な東電本社や政府の介入を乗り越えて頑張る姿に、私も感動しました。しかし、この本質は最悪の手前で事故を止めた「50人の英雄」ではなく、制御できない事故を起こした電力会社や政府の責任です。いまだに彼らは、原発を再稼働・新設させようと画策し、あの事故を何も反省していないのです。

国民が信用できる人をリーダーに

いまや世界に広がったコロナ感染、日本もまだまだ安心できない局面で、国民が協力し合いながら立ち向かっていかねばなりません。しかし、そ

の国民の先頭に立つべきリーダーが「あの人」でいいのか？これが私の心が落ち着かない最大の理由です。行政を私物化、お友達を優遇、追及されても平気でウソをつき逃げる、こんなアベさんに「緊急事態」を宣言する権限を与えたら、何をするか分かりません。コロナ対策が最優先だからといって、いちばん信用できないトップに「お任せ」とは、日本国民の最大の不幸です。コロナ対策とトップ交代を、同時にする方法は無いものではないでしょうか？



鈴鹿市議会議員 石田秀三

王塚古墳(国府町)



鈴鹿市の歴史を書いた本を読むと古代と呼ばれる遠い過去の時代(4~6世紀)の遺物がたくさん残っていることがわかります。その時代の象徴といえば古墳ということになりますが、戦前は鈴鹿市にも千以上の古墳があったそうです。戦後の宅地開発などで現在は大幅に減少しています。

そのうち国府町のはずれにある王塚古墳【写真】は典型的な前方後円墳で国の史跡に指定されています。その名が示す通り、豪族の墓だったとも考えられる全長65メートルの立派な古墳です。現在の国府町の近辺には古墳が集中していたそうですが、鈴鹿川の水利を掌握した有力首長たちがそのあたりで栄えていたことが考えられ

ます。それがやがて大和朝廷の行政機関が置かれた都市、国府につながり現在も地名として残っているのでしょう。春の一日、古代史に思いをはせながら散策してみるのはいかがでしょうか。(桜島 谷口 茂)



みなさんにも読んでほしいね



初子 共産党の28回大会決定、もう読んだ?

太郎 うん。新型コロナで出歩けなくて、時間がとれたから「一応」読んだよ。

初子 随分長いし、志位さんが繰り返し「綱領の一部改定」について話しているわね。

太郎 そう。マスコミも中国の見方について大きな変化があったことは伝えていたね。

初子 私は「ジェンダー平等」のところが印象に残ったわ。

太郎 それを本当に身をもって自己変革をするのは大変だと思ったよ。

初子 太郎さんはどこが一番印象的だった?

太郎 そうだね。二つあるよ。一つは世界資本主義の諸矛盾が、貧困と格差の問題として際だってきていることや気候変動の危機を引き起こしていることだね。

初子 先日のジェフリーでの講演会でも、あと1年2年が勝負だと言ってたわね。

太郎 もう一つは、資本主義を経ることで見える希望ってところかな。

初子 私ね、ここ3年、白子の資本論ゼミに参加してるの。資本主義が発展し、高度な生産力をつくりだし、管理のしく

みを作り出すっての分かる気がする。

太郎 そうだね。そして、その上に人民の闘いによって初めて現実のものになる側面もある。ルールある資本主義、自由と民主主義の尊重、豊かな個性の実現という側面は私たちの闘いが創り上げるものだと思う。

初子 そうしてみると「28回大会決定」って、黨員だけのものではなくてみんなに読んで欲しいし、知って欲しいわね。

太郎 そう、そう。「未来社会」についての希望の提案だもんね。

初子 その文書はどこに行けばあるの?

太郎 近くの黨員に言ってもらうか、インターネットでも簡単に見れるよ。



(石薬師町 萩森)

<後援会バス旅行>

5月24日(日)
大阪赤旗まつり見学
バス2台
参加費5500円



参加申し込み、まもなく受付開始
ふるってご参加下さい

